

市政・市議会の概要

令和5年7月

半 田 市 議 会

半 田 市 民 憲 章

わたくしたち半田市民は、昔から美しい自然と勤勉であたたかい人情の美風をうけついできました。わたくしたちは、力をあわせていっそう健康で、明るい、豊かなまちをつくり、次代に引きつぐ努力をつみかさねていきます。

そのために、つぎのことを日常生活の「こころがまえ」と定めて守ります。

わたくしたちは

◎自然を愛し、美しいまちをつくりましょう。

◎教養をふかめ、高い文化をきずきましょう。

◎健康で明るく、楽しい家庭をつくりましょう。

◎希望にみちた、あたたかい社会をつくりましょう。

◎仕事に誇りをもち、たくましい市民になりましょう。

(昭和43年1月18日決議)

《 半 田 市 の 沿 革 》

半田市は、名古屋市の南、中部国際空港の東にあり、知多半島の中央部東側に位置しています。昭和12年に誕生し、古くから海運業、醸造業などで栄え、知多地域の政治・経済・文化の中心都市として発展してきました。

半田市の象徴は、「山車」・「蔵」・「南吉」・「赤レンガ」。

◎山車

山車祭りの歴史は古く、300年余の歴史があり、その伝統や文化を現在に受け継いでいます。春に曳き廻される山車は、精緻を極めた彫刻、華麗な刺繍幕、精巧なからくり人形などが備えられています。なかでも「亀崎潮干祭の山車行事」はユネスコ無形文化遺産に登録されています。また、令和5年10月には、5年に一度、各地区の山車31輛が勢揃いする「はんだ山車まつり」の開催を予定しています。

◎蔵

半田運河沿いには、醸造業に代表される黒板囲いの製造蔵が今も残っており、当時の風情を今へと伝えています。ほのかに酢の香りが漂う一帯は、環境省の「かおり風景100選」に選ばれるとともに、平成29年度には半田運河周辺地区が都市景観大賞を受賞しました。

◎南吉

小学校の教科書でもおなじみの童話「ごんぎつね」。作者の新美南吉は、半田に生まれ育ち、郷土をこよなく愛した作家で、彼の描いた物語には、ふるさとの豊かな自然、その中で生きる人々の思いやりややさしさが溢れています。「ごんぎつね」に登場する矢勝川沿いの堤には、毎年300万本を越す彼岸花が咲き誇り、隣接する新美南吉記念館とともに多くの観光客で賑わいます。

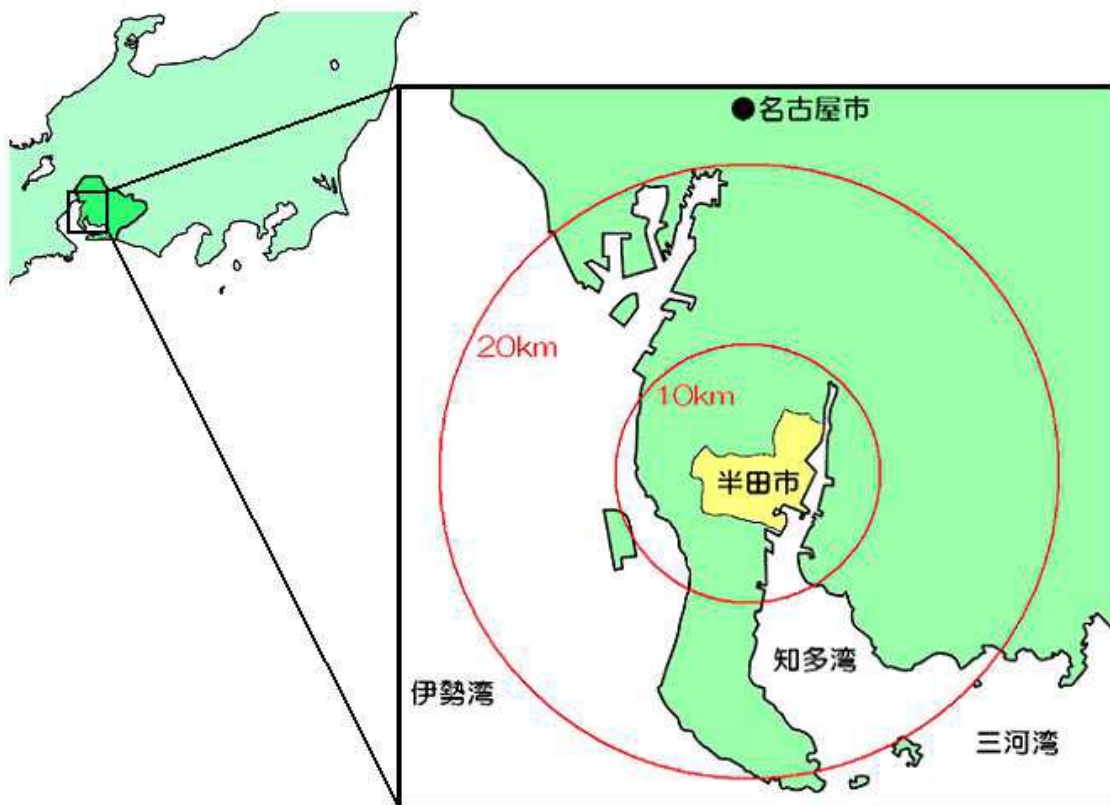
◎赤レンガ

半田赤レンガ建物は、明治31年、丸三麦酒(株)のビール工場として誕生。現存するレンガ造りの建物として最大級の規模を誇り、国の登録有形文化財に登録され、平成27年からは観光拠点としてオープンしています。

令和2年3月に策定した『第2期半田市シティプロモーション戦略』に基づき、半田市の魅力発信やおもてなしを推進しています。

位置と地勢

- (1) 半田市役所の所在地
半田市東洋町二丁目1番地
- (2) 半田市役所の位置
東経 136度56分16秒
北緯 34度53分33秒



- (3) 面積等
- | | |
|-----|------------------------|
| 面積 | 47.42 km ² |
| 広ぼう | 東西最長 9.76 km |
| | 南北最長 8.22 km |
| | 海岸線 10.70 km |
| 海拔 | 最高 83.7 m (行人町15番地の11) |

1. 市の概要

市 制 施 行 年 月 日		昭和12年10月1日	
総人口及び世帯数 (令和5年4月1日現在)	男	59,318人	
	女	58,166人	
	計	117,484人	
	世帯数	52,796世帯	
面 積		47.42 km ²	
産業別就業人口 (令和2年国調)	第1次	822人	1.4%
	第2次	21,153人	36.9%
	第3次	33,937人	59.2%
	分類不能	1,428人	2.5%
	計	57,340人	100.0%

2. 議会構成

議 員 数	条 例 定 数	22人						
	条 例 議 決	平成22年12月17日						
	現 員 数	22人						
会派別・党会派別議員数内訳 (令和5年5月1日現在)	会 派	人 員	党 派	人 員				
	創造みらい半田	12人	無所属	12人				
	公明党	3人	公明党	3人				
	志民ネット	2人	無所属 新政あいち	1人 1人				
	チャレンジはんだ	2人	無所属	2人				
	無所属	3人	日本共産党 無所属	1人 2人				
	計	22人	公明党 新政あいち 日本共産党 無所属	3人 1人 1人 17人				
年齢別議員数 (令和5年5月1日現在)	年齢	~39	40~49	50~59	60~69	70~	平均	
	人員	1人	8人	7人	5人	1人	53.3歳	
当選回数別議員数 (令和5年5月1日現在)	回数	1	2	3	4	5	6	8
	人員	6人	5人	1人	3人	4人	2人	1人
常任委員会の委員数	総務委員会	定数	8人	現員数	8人			
	文教厚生委員会	"	7人	"	7人			
	建設産業委員会	"	7人	"	7人			
議会運営委員会の委員数及び委員の選出方法	定数9人(現員数8人) 所属議員3人以上の会派から3名ごとに1名選出するものとする。 ただし、条例定数の範囲内で、上記選出委員以外に委員を選出できる。							
特別委員会設置状況 (令和5年5月1日現在)	設置なし							

3. 議会運営の状況

議会運営委員会の開催		議会告示日（招集日の7日前） 定例会最終日2日前
定例会の流れ	(6・9・12月定例会)	(3月定例会)
	<ol style="list-style-type: none"> 1 議案上程・提案説明 2 一般質問 3 議案質疑・委員会付託 4 委員会 5 委員長報告・討論・採決 6 決算議案上程・提案説明・質疑・委員会付託（9月のみ） 7 (決算議案審査)委員会（9月のみ） 8 委員長報告（9月のみ） 9 討論・採決（9月のみ） 	<ol style="list-style-type: none"> 1 市長施政方針 2 補正予算議案上程・提案説明・質疑・委員会付託 3 新年度予算、その他議案上程・提案説明 4 (補正予算議案審査)委員会 5 委員長報告・討論・採決 6 各派代表質問 7 一般質問 8 新年度予算、その他議案質疑・委員会付託 9 (新年度予算、その他議案)委員会 10 委員長報告・討論・採決
本 会 議 で の 発 言	発言の通告	一般質問は告示日の5日前の午後3時までに行う。 ただし3月定例会の代表質問は、本会議初日の午後3時まで。質疑は通告制なし。
	一般質問の質問順	抽選による
	回数・時間の制限	(総括方式) 質問回数3回まで、時間無制限。 (一問一答方式) 回数無制限、時間は質疑、答弁含め60分以内。 いずれも最初の質問は質問席から。再質問以降は自席から。
	一般質問に係る関連質問	(総括方式) 一般質問の通告発言者1人終えるごとに許可。 (ただし、後に同一主題の質問者がいる場合は、その主題についての後の質問者が終了した時点で許可する。) (一問一答方式) 認めない。
	各派代表質問	3月議会のみ「新年度市長施政方針」に対する質問として行う。 質問順は、告示日の議運において抽選により決定する。抽選は、予備抽選及び本抽選を行う。その後、一般質問と同様、通告を行うこととする。
予算の審査	一般会計 所管の各常任委員会へ分割付託 特別会計 所管の各常任委員会へ付託	
決算の審査	常任委員会に付託し、審査。(9月定例会上程、採決) 一般会計：歳入・歳出とも所管の各常任委員会へ分割付託 特別会計：所管の各常任委員会へ付託 (平成15年(平成14年度分決算)までは、特別委員会を設置し審査。9月上程、12月採決。)	

4. 議会活動実績

(1) 議会開催回数・会期延日数

区 分	令和2年			令和3年			令和4年		
	回数	会期日数	開議日数	回数	会期日数	開議日数	回数	会期日数	開議日数
定例会	4	86	19	4	84	21	4	85	18
臨時会	6	7	7	5	6	6	6	7	7
計	10	93	26	9	90	27	10	92	25

(2) 議案件数

年		令和2年			令和3年			令和4年		
区分	提出	市長	議員	その他	市長	議員	その他	市長	議員	その他
		件数	98	13	12	93	6	16	98	10
可決	88	10		83	6		88	9	3	
承認	4			4			4			
承認	1		1	2			1			
同意				3			2		2	
申任			4	1						
答選							4		4	
了承	4						2			
推薦			6						6	
挙可			1						3	
許可		3						1		
否決										
修正	1									
採択							1			
不採							1			
趣旨										
採択										
継続										
審議										
一部										
採択										
撤回										

(3) 請願件数

年		令和2年	令和3年	令和4年
採趣	採採		1	
一部	採採			
不採	採採		1	
継続	審議			
審議	未了			
計		0	2	0

(4) 陳情件数

年		令和2年	令和3年	令和4年
区分				
採択			1	1
不採択		4	10	10
趣旨採択				
その他の		12	10	10
計		16	21	21

(5) 常任委員会所管事項

委員会	人員	所管事項
総務	8	企画部の所管に属する事項 総務部の所管に属する事項 市立半田病院の所管に属する事項 会計課の所管に属する事項 市議会事務局の所管に属する事項 選挙管理委員会の所管に属する事項 監査委員事務局の所管に属する事項 公平委員会の所管に属する事項 その他常任委員会の所管に属しない事項
文教厚生	7	教育委員会の所管に属する事項 福祉部の所管に属する事項 子ども未来部の所管に属する事項
建設産業	7	建設部の所管に属する事項 水道部の所管に属する事項 市民経済部の所管に属する事項 農業委員会の所管に属する事項

(6) 常任委員会開催回数・状況、付託（送付）件数（令和4年）

区分	開催回数			付託（送付）件数		
	会期中	閉会中	計	議案	請願	陳情
総務	24	6	30	41		10
文教厚生	23	7	30	27		4
建設産業	19	6	25	31		1

(7) 議会運営委員会開催状況・所管事項（令和4年 8名）

条例定数	開催回数			所管事項
	会期中	閉会中	計	
9 (現員8名)	21	15	36	議会の運営に関する事項 議会の会議規則・委員会に関する 条例等に関する事項 議長の諮問に関する事項

(8) 近年の特別委員会開催状況・設置目的

特別委員会	設置期間	人員	開催回数	設置目的
ふるさと納税調査	R4. 6. 24～ R4. 12. 16	9	5	ふるさと納税の調査について
新エネルギー活用調査	R4. 6. 24～ R5. 4. 30	9	7	新エネルギーの活用調査について
公共施設マネジメント調査	R5. 6. 23～	10	—	公共施設の管理運営や活用の手法について
健康寿命延伸調査	R5. 6. 23～	10	—	市民生活の質向上を図るための健康寿命の延伸について

(9) 政治倫理審査会の開催状況・所管事項（令和4年）

条例定数	開催回数			半田市議会議員の政治倫理に関する条例 （平成15年12月19日制定）
	会期中	閉会中	計	
9 （現員8名）	3	1	4	

(10) その他の会議開催状況（令和4年）

会議名	回数
全員協議会	14
議員全体会議	0
委員長連絡会議	1
各派代表者会議	0
政務活動費管理委員会	13
広報委員会	14
広聴委員会	10
交流企画委員会	6
議員総会	6

5. 報酬（月額）

	区分	月額	改定年月日
特別職報酬	市長	1,061,000円	平成31年4月1日
	副市長	873,000円	平成31年4月1日
	教育長	774,000円	平成31年4月1日
議員報酬	議長	547,000円	平成31年4月1日
	副議長	496,000円	平成31年4月1日
	議員	460,000円	平成31年4月1日

◎ 期末手当（令和4年5月23日改定）

6月	12月	計
165	165	330
100	100	100

※報酬月額に45/100を加算した額に上記の率を乗じて得た額

6. 費用弁償（視察旅費）（令和4年度）

区 分	年 額
常 任 委 員 会 視 察	(1人) 90,000円
特 別 委 員 会 視 察	(1人) 45,000円
議 運 視 察	(1人) 45,000円

7. 委員会県外視察先（令和4年度）

委 員 会 名	視 察 先
総 務 委 員 会	加賀市、加古川市、奈良市
文 教 厚 生 委 員 会	羽島市、つくば市、スポーツ庁、焼津市
建 設 産 業 委 員 会	小平霊園（東京都）、川崎市、横浜市
議 会 運 営 委 員 会	戸田市、飯能市
ふるさと納税調査特別委員会	加東市、加西市
新エネルギー活用調査特別委員会	小田原市、所沢市

8. 視察受入れ状況（令和4年度）

行政視察のテーマ	視察団体名
議会改革の取り組みについて（議員間討議（自由討議） コロナ禍での議会活性化の取組、その他議会改革の取組 等）	石川県加賀市議会
マイレポはんだの概要及び活用状況について	三重県亀山市議会（リモート視察）
部活動の地域移行に関する取組について	東京都小平市議会
総合型地域スポーツクラブについて	東京都府中市議会
総合型地域スポーツクラブの運営について	秋田県秋田市議会
知多南部総合卸売市場について	広島県東広島市議会
健康寿命を伸ばす取組み～はんだ健康マイレージの運用 状況等について～	富山県砺波市議会
総合型地域スポーツクラブについて	兵庫県小野市議会
半田市のごみ袋有料化に伴う分別回収及びごみ減量化の 現状及び課題について 知多南部広域環境センターの現地視察	愛知県瀬戸市議会
半田運河を活用した観光の取組について	宮崎県日南市議会
マイレポはんだについて	栃木県佐野市議会
マイレポはんだ事業について	埼玉県飯能市議会
議会運営について	香川県三豊市議会
マイレポはんだの概要と災害時における活用について	香川県東かがわ市議会
総合型地域スポーツクラブの運用に至るまでの経過	大分県国東市議会
部活動の地域移行に関する取組について	京都府議会

マイレポはんだについて	佐賀県小城市議会
議会改革の取り組みについて	三重県松阪市議会
子育て支援センター「はんだっこ」プレイランドについて	福島県伊達市議会
VRの導入について	宮崎県宮崎市議会
議会改革の取組について	香川県坂出市議会
知多半島観光圏協議会について	長野県長野市議会
議会ICT化について その他議会改革について	鹿児島県霧島市議会

9. 政務活動費 1人当たり 150,000円/年 (平成28年度から支給)

主な特徴

- ・不正防止のため、使用前・後のチェックを厳しくして、曖昧な使途は認めない。
- ・年額を先に受けとり残金を返すのではなく、使った分を請求する「後払い制」を採用。
- ・使用基準を最小限にしぼり、飲食等は一切認めない。
- ・計画書、報告書、領収書等はすべて公表するため、市民もチェックが可能。
- ・平成30年度に見直しを実施し、不具合があれば条例廃止も含め進退を検証する。

令和4年度交付率	58.41%
----------	--------

10. 市議会広報・広聴

会議規則において市議会の広報広聴に関する事項を協議、調整を行うための場として、平成30年5月から「半田市議会広報委員会」「半田市議会広聴委員会」「半田市議会交流企画委員会」設置し、議長、副議長、監査委員を除く全議員がいずれか1つ以上の委員会に所属することを定めている。

<広報委員会>

「市議会だより」発行

年5回(各定例会及び、議会構成改選に伴う時期)、市報折込みにより発行している。

(令和4年度実績)

発行部数 平均39,960部/回 ※自治区への配布部数により発行部数を調整
(199,800部/年)、平均8~14頁/回、年間総ページ数54頁
2色刷り@0.79円/頁(税抜き)

<広聴委員会>

議会報告会の開催

年2回(3月定例会・9月定例会後)開催し、本会議での報告を行うとともに意見交換会を実施している。

(令和4年度実績)

- ①「第31回 半田市議会 議会報告会」令和4年10月25日 開催
令和4年12月22日 動画公開
- ②「第32回 半田市議会 議会報告会」令和5年4月17日 動画公開

※コロナ禍以降、議会報告会のうち定例会の報告を動画配信する運用を行っている。

<交流企画委員会>

市民との交流事業（イベント等）の開催

「開かれた議会」の推進のため、市民との交流事業を企画、運営する。

（令和4年度実績）半田市児童発達支援センター つくし学園との交流企画

<その他の広報広聴活動>

ホームページの公開（主な掲載内容）

本会議・委員会の日程・予定、議会の組織、議員（会派、委員会）名簿、議案、会議録検索、市議会だよりバックナンバー、請願・陳情、キッズページ

11. 市議会事務局の組織及び配置人数

市議会事務局長（1）— 議事課長（1）— 副主幹（1）— 主査（1）— 担当（3）

12. 予算（令和5年度当初予算）

歳入

科 目	予算額(千円)	構成比(%)
○ 1 市 税	24,239,441	54.1
2 地方譲与税	345,000	0.8
3 利子割交付金	7,000	0.0
4 配当割交付金	153,000	0.3
5 株式等譲渡所得割交付金	113,910	0.2
6 法人事業税交付金	434,877	1.0
7 地方消費税交付金	3,086,000	6.9
8 ゴルフ場利用税交付金	26,000	0.1
9 環境性能割交付金	75,000	0.2
10 地方特例交付金	167,000	0.4
11 地方交付税	628,608	1.4
12 交通安全対策特別交付金	22,000	0.0
○ 13 分担金及び負担金	239,072	0.5
○ 14 使用料及び手数料	752,265	1.7
15 国庫支出金	5,992,952	13.4
16 県支出金	2,860,135	6.4
○ 17 財産収入	141,486	0.3
○ 18 寄附金	167,040	0.4
○ 19 繰入金	605,730	1.3
○ 20 繰越金	350,000	0.8
○ 21 諸収入	1,600,744	3.6
22 市 債	2,802,700	6.2
歳入合計	44,810,000	100.0
自主財源(○印)	28,095,778	62.7
依存財源	16,714,222	37.3

歳出

科 目	予算額(千円)	構成比(%)
1 議会費	282,907	0.6
2 総務費	3,632,937	8.1
3 民生費	16,710,126	37.3
4 衛生費	4,529,357	10.1
5 農林水産業費	137,048	0.3
6 商工費	1,428,697	3.2
7 土木費	6,659,785	14.8
8 消防費	1,339,991	3.0
9 教育費	8,725,056	19.5
10 災害復旧費	6	0.0
11 公債費	1,334,089	3.0
12 諸支出金	1	0.0
13 予備費	30,000	0.1
歳出合計	44,810,000	100.0

一般会計性質別歳出内訳

科 目	予算額(千円)	構成比(%)
○ 1 人件費	6, 171, 941	13. 8
2 物件費	7, 527, 270	16. 7
3 維持補修費	347, 874	0. 8
○ 4 扶助費	9, 802, 831	21. 9
5 補助費等	5, 546, 964	12. 4
6 普通建設事業費 (うち、人件費)	7, 122, 540 (194, 815)	15. 9 (0. 4)
7 災害復旧費	6	0. 0
○ 8 公債費	1, 334, 089	2. 9
9 積立金	269, 208	0. 6
10 出資金	923, 281	2. 0
11 貸付金	218, 000	0. 5
12 繰出金	5, 515, 996	12. 3
13 予備費	30, 000	0. 1
歳出合計 (うち人件費)	44, 810, 000 (6, 366, 756)	100. 0 (14. 2)
義務的経費(○印)	17, 308, 861	38. 6
投資的経費	7, 122, 546	15. 9
その他経費	20, 378, 593	45. 5

[特別会計(7会計)]

単位(千円)

乙川中部土地区画整理事業	1, 347, 853
JR半田駅前土地区画整理事業	1, 628, 554
駐車場事業	35, 543
モーターボート競走事業	5, 122
国民健康保険事業	9, 782, 492
介護保険事業	9, 316, 923
後期高齢者医療事業	1, 769, 009
合計	23, 885, 496

[企業会計(3会計)]

単位(千円)

半田市立半田病院事業	収入	26, 305, 811
	支出	27, 772, 149
水道事業	収入	2, 767, 738
	支出	2, 934, 391
下水道事業	収入	5, 933, 730
	支出	6, 911, 419
計	収入	35, 007, 279
	支出	37, 617, 959

13. 財政の状況

区分	金額等	備考
基準財政需要額(A)	20,586,641 千円	令和4年
基準財政収入額(B)	19,856,328 千円	令和4年
地方交付税交付基準額 (A-B)	730,313 千円	令和4年
普通交付税交付額	730,313 千円	令和4年
特別交付税交付額	128,578 千円	令和3年
財政力指数 (3カ年平均)	0.965 (0.966)	令和4年 (令和2年~令和4年)
標準財政規模	26,367,827 千円	令和4年
経常収支比率	80.4%	令和3年
公債費比率	—%	令和3年
実質赤字比率	—%	令和3年
連結実質赤字比率	—%	令和3年
実質公債費比率	0.1%	令和3年
将来負担比率	—%	令和3年

14. 行政機構 (令和5年4月1日現在)

